

組 合 員 等 表 彰 規 程

全日本自動車部品卸商協同組合
平成24年10月12日制定
令和3年10月15日改正

(目 的)

第 1 条 全日本自動車部品卸商協同組合（以下「全部協」という。）の組合員及びその従業員（以下「組合員等」という。）の表彰については、この規程の定めるところによる。

(表彰内容)

第 2 条 組合員等の表彰は、次の各号により行うものとする。

- (1) 全部協の役員、委員又は組合員（全部協の事業運営に貢献した従業員を含む。）等のうちから、全部協の組織運営及び事業運営に他の範となる多大な功績があると認められる者を理事会の承認を得て理事長が表彰する。
- (2) 次の第3条に基づく従業員の表彰は、毎年行うことができるものとする。
ただし、同一組合員企業の従業員表彰は、毎年1回に限るものとする。

(従業員表彰)

第 3 条 前条第2号に規定する従業員の表彰は、現に組合員企業に勤務する者であって、永年勤続して勤務成績及び操行とも他の範となる者のうちから、組合員において次の第4条及び第5条の規定に基づいて選考し、毎年、表彰する月の3ヶ月前の月末までに、全部協の理事長あて別紙様式の上申書により申請するものとする。

(永年勤続者)

第 4 条 前条の永年勤続した者とは、理事長への上申時において次の各号に該当する者とする。

- (1) 組合員の従業員として満20年以上引続き勤務している者であること。
ただし、勤続期間に中断のある者にあつては、その前後の勤続期間を通算することができる。
- (2) 前号に定める勤続期間中に自己の責に帰すべき理由により自動車の運行によって、他人の身体、生命、財産を害した事故（以下「責任事故」という。）がないこと。

(添付書類)

第 5 条 組合員は、第4条に該当する者の表彰を上申する場合には、別紙の「永年勤続従業員表彰候補者名簿」を添付するものとする。

なお、「永年勤続従業員表彰候補者名簿」の備考欄に記載する就職及び退職については、年月日まで記入すること。

2 上申後に推薦した表彰候補者に資格喪失（犯罪、事故、死亡等を含む）及び改姓・改名等異動があつた場合には、速やかに全部協理事長あて進達すること。

(従業員表彰者決定)

第 6 条 第 3 条の規定に基づく従業員表彰候補者については、事務局においてこれを選考し、正・副理事長会議の承認を得て理事長が表彰者を決定する。

(従業員表彰状交付)

第 7 条 前条の表彰状交付は、組合員企業を経由して授与するものとする。

なお、各都道府県支部（ブロック協議会又は都道府県部品商組合を含む）を経由することが適切と認められた場合には、各都道府県支部（ブロック協議会又は都道府県部品商組合を含む）を経由して授与できるものとする。

2. 表彰する場合の賞品等副賞を授与する場合は、当該組合員企業にて手配・準備しその費用を負担するものとする。

(組合員等の全部協直接表彰)

第 8 条 第 2 条第 1 号の規定に基づく役員、委員又は組合員（全部協の事業運営に貢献した従業員を含む）等の全部協直接表彰は、次の各号により行う。

- (1) 組合設立の周年記念又は共同事業の制度充実強化等を勘案し、原則として総代会において表彰する。
- (2) 表彰に際しては理事会に諮り表彰状及び記念品等を授与することができるものとする。
- (3) 総代会の場で表彰する場合は、被表彰者（又は被表彰者本人が出席できない場合代わりに表彰を受ける者）を招待し、非常勤役員等旅費規程第 2 条第 4 項の規定に準じて旅費を支給することができる。

附 則

この規程は、平成 24 年 10 月 12 日から施行する。

この改正規程は、平成 29 年 1 月 27 日から施行する。

この改正規程は、令和 3 年 10 月 15 日から施行する。

(様 式)

令和 年 月 日

全日本自動車部品卸商協同組合
理事長 森川 等 殿

住 所 : _____

組合員企業名 : _____

代 表 者 名 : _____

永年勤続従業員表彰の上申書

標記の件について、従業員等表彰規定第3条の規定に基づいて、当社の永年勤続従業員を表彰致したく、別紙の「永年勤続従業員表彰候補者名簿」及び、別紙様式第2の「業務経歴証明書」を添付して上申します。よろしくご配慮方お願いします。

全部協直接表彰対象者としてふさわしい組合員の推薦書

1 被推薦者

ふりがな 氏名		男・女	生 年 月 日		
			昭 平 令	年	月
現住所	〒 —				
所属企業名 及び職位経 歴等					

2 被推薦者の略歴（わかる範囲で記入）

年 月 日	組合活動での職名等

3 推薦理由（具体的に記入）

※全部協の組織運営及び事業運営に他の範となる功績を中心に記載（組合員等表彰規定第 2 条（1））

--

4 推薦者

ふりがな 氏名		男・女	推薦書提出年月日
			令和 年 月 日
年齢	歳	被推薦者との関係	
現住所	〒 - TEL - -		
主要経歴 (重複可)	1 全部協役員（理事長、副理事長、理事、監事） 2 ブロック協議会代表 3 支部代表 4 地域組合代表 5 その他（ ）		

5 賛同者

(1)

ふりがな 氏名		男・女	推薦者との関係
年齢	歳	被推薦者との関係	
現住所	〒 - TEL - -		

(2)

ふりがな 氏名		男・女	推薦者との関係
年齢	歳	被推薦者との関係	
現住所	〒 - TEL - -		

6 推薦者の署名

私は、 氏を全日本自動車部品卸商協同組合（全部協）直接表彰対象者としてふさわしい組合員として推薦することについて、2名の賛同を得て、上記推薦理由により推薦します。

署名 _____

(別 紙)

永年勤続従業員表彰候補者名簿

住 所 : _____

組合員企業名 : _____

	従業員氏名	生年月日	年令	勤続年数	備 考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

(注) 1. 「従業員氏名欄」の漢字名には、「ふりがな」も記入すること。

2. 「備考欄」には、入社年月日を記入すること。

なお、勤続期間に中断のある者にあつては、途中退職及び再就職（再入社）がわかるよう退職年月日及び再就職（再入社）年月日を「備考欄」に記載すること。

業 務 経 歴 証 明 書

全日本自動車部品卸商協同組合
理 事 長 森 川 等 殿

氏 名	
生 年 月 日	
入 社 年 月 日	
勤 続 年 数	

＜勤務成績及び操行とも他の範となると評価できる事柄（組合員等表彰規定第 3 条）＞

評 価 項 目	
勤 務 成 績	役職経験年数、経営成績への貢献度、各種取得資格、皆勤度、その他勤務成績に係わる事項において他の社員の範となると、特に認められる事柄を取りあげ具体的にお知らせください。
操 行	顕彰受賞、指導力、業務マナー、協調性、人望、客先の評価、その他操行に係わる事項において他の社員の範となると、特に認められる事柄を取りあげ具体的にお知らせください。

上記の社員については、勤続期間中に、他人の身体、生命、及び、財産を害した自己の責に帰すべき自動車運行中の事故がありません（組合員等表彰規定第 4 条 2 項）。

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

所在地
 証明者 組合員名
 代表者名

印

(従業員表彰⇒表彰状の作成は縦書きとする。)

表 彰 状

〇〇〇〇株式会社

〇〇 〇〇 殿

あなたは、本組合の組合員である右企業に永年
にわたり良く職務に精励され当該会社の事業
発展に貢献するとともに、自動車補修部品業界
の発展と自動車ユーザーの安全確保に寄与さ
れました。

よって、その功績を称えここに表彰します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

全日本自動車部品卸商協同組合

理事長 〇〇 〇〇 印

(組合員企業表彰⇒表彰状の作成は縦書きとする。)

表 彰 状 (又は感謝状)

〇〇〇〇株式会社

〇〇 〇〇 殿

貴殿は、本組合の事業活動（組織運営及び事業運営）に積極的に参画し、〇〇の事業充実に努め〇〇事業の発展に多大なる功績を挙げられましたことは他の範と認められます。

よって、ここにその功績を称え（その功労に感謝し）表彰します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

全日本自動車部品卸商協同組合

理事長 〇〇 〇〇 印